

# 白石町教育委員会点検評価報告書

[平成30年度事業]



令和元年11月

白石町教育委員会



## 1 点検・評価の目的及び趣旨について

平成18年12月に約60年ぶりに教育基本法が改正され、これからの教育のあるべき姿及び目指すべき理念が明らかにされた。また、併せて学校教育法をはじめとする教育関連法も改正された。

また、教育委員会については、その責任体制の明確化のため、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部が改正された。

については、教育委員会は、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会へ提出するとともに、公表することが規定された。

本町教育委員会では、この法律の規定に基づき、平成30年度事業に係る事務事業について報告書としてまとめたところである。

○地方教育行政の組織及び運営に関する法律（一部抜粋）

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第4項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

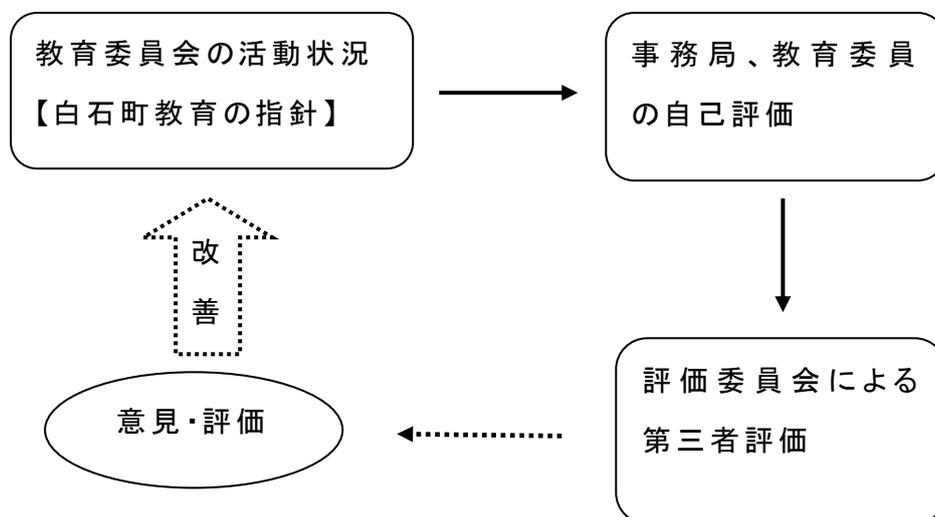
## 2 点検・評価の方法について

(1)点検及び評価を行う項目については、「平成30年度白石町教育の指針」における重点目標及び関連主要事業とする。

スケジュール	内 容
8月 1日	教育委員会による事務事業点検・自己評価
9月26日	評価委員会の意見聴取、報告書取りまとめ
10月28日	教育委員会へ報告書(案)提案、承認
11月27日	評価委員会へ最終報告書の提示
12月上旬	報告書を議会へ提出
12月上旬	公表(ホームページ等へ掲載)

(2) 白石町教育委員会では、教育に関し学識経験を有する者の知見を活用するために、白石町教育委員会評価委員会を設置し、その評価委員会による評価をもとに事業の継続的な改善を図っていくこととする。

○点検・評価のフロー図(Plan ⇒ Do ⇒ Check ⇒ Action)



○評価委員の構成

	氏名	所属
委員	福田 忠良	元中学校校長
委員	吉田 功	元中学校校長 (令和元年10月1日迄)
委員	坂口 文子	元民生児童委員、元保育園長
委員	長森 浩也	日本漁船保険組合佐賀県支所
委員	小池 みどり	白石町男女共同参画みらいネットの会
委員	鶴崎 俊昭	元白石町職員 (令和元年10月28日から)

### 3 教育委員の活動状況等

#### (1) 教育委員

職名	氏名	備考
教育長	北村喜久次	任期(H31.2.17~H34.2.16)
教育長職務代理者	稲佐英明	任期(H31.2.17~H35.2.16)
委員	下田幸子	任期(H29.2.17~H33.2.16)
委員	松尾博之	任期(H29.2.17~H32.2.16)
委員	堤王宏	任期(H30.2.17~H34.2.16)

#### (2) 教育委員会の開催

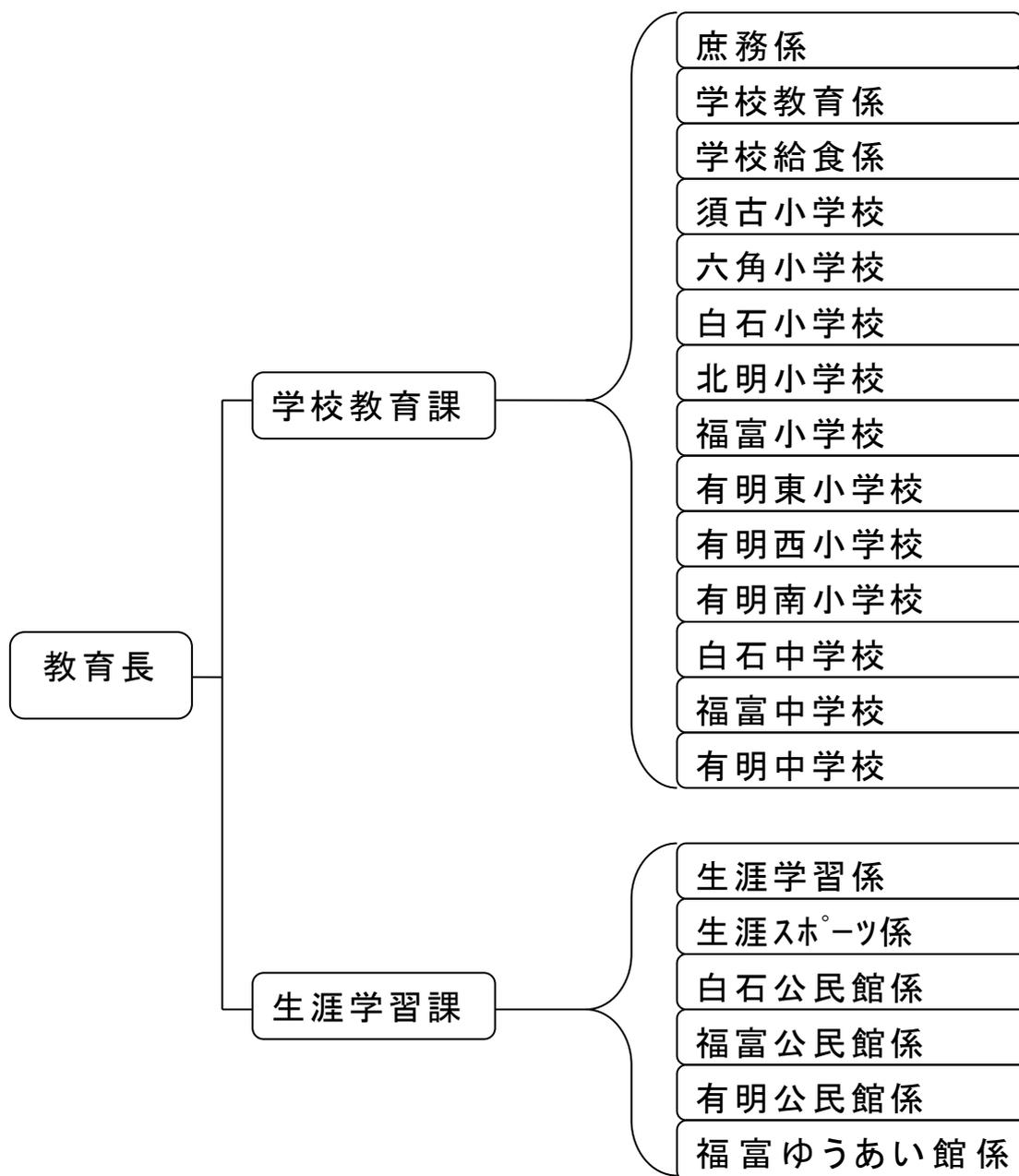
- ・年間15回の開催(定例会12回)
- ・会議への附議事項の39件、報告53件

附議事項の内容	教育の重要施策に関する事	18件
	予算編成に関する事	2件
	規則・規定等に関する事	3件
	教職員の人事に関する事	2件
	各種委員の任命に関する事	1件
	教科書の取扱に関する事	2件
	その他	11件

#### (3) 教育委員の活動

- ・学校訪問 11回(11校)
- ・入学式・卒業式 22回(11校)
- ・学校行事14回(運動会体育大会11校、文化発表会3校)
- ・白石町教育研究会 5回
- ・教育委員研修、県教育委員総会等 37回
- ・文化、生涯学習、スポーツ関係行事 36回
- ・成人式、立志式 2回

#### (4)教育委員会の組織



#### (5)情報の発信

- ・広報白石への毎月掲載「シリーズ白石町の教育」「あるある文化財」
- ・ケーブルテレビの活用「学校行事、生涯学習課事業 PR と実績報告、ゆうあい図書館・楽習館おすすめの本紹介」「しろいし子どもっ隊」
- ・小中学校ホームページの充実
- ・図書まつり、おはなし会、工作教室等による知の拠点づくり

#### 4 平成30年度主要事業の点検・実施状況

##### (1) 白石町教育の指針における重点目標の点検・実施状況

No	重点目標(主要事業点検・評価シート)	評価	ページ
<b>確かな学力の育成と時代のニーズに対応した教育の推進</b>			
1	学校教育支援員(スクールアシスタント)配置事業	A	P 6
2	小学校移動パソコン教室事業	A	P 7
3	外国青年語学指導助手設置事業	A	P 8
4	就学等支援事業	A	P 9
<b>豊かな心、健やかな体を育てる教育の推進</b>			
5	スクールカウンセラー配置事業	B	P10
6	適応教室事業	A	P11
7	学校給食事業	B	P12
<b>教育活動を支える環境の整備</b>			
8	コミュニティ・スクール導入に資する取組	A	P13
<b>教職員の資質・能力の向上</b>			
9	白石町教育研究会補助事業	A	P14
<b>生涯学習まちづくりと地域コミュニケーションの推進</b>			
10	講座・教室の開催	A	P15
11	ゆうあい図書館教室等の開催	A	P16
12	家庭教育学級支援事業	B	P17
<b>青少年の健全育成</b>			
13	放課後子ども教室推進事業	A	P18
<b>生涯スポーツ・レクリエーションの振興</b>			
14	町スポーツ大会事業	B	P19
15	ロードレース大会事業	A	P20
<b>郷土文化の保存・伝承と芸術・文化の振興</b>			
16	篠笛指導者講習会事業	A	P21
<b>教育行政(教育委員会)に対する町民の理解促進</b>			
17	白石町教育の明日を考える集会	A	P22

事業名		学校教育支援員配置事業			担当部署	学校教育課 庶務係														
白石町総合計画 (人と大地がうらおい輝く豊穡のまち)		基本構想 第4章	個性豊かな人と文化を育むまち		基本計画 第1節	個性豊かで優れた人材の育成														
		財 源 内 訳 (単位:千円)				「白石町教育の指針」 重点目標との関連														
決算額	41,827	国庫	県費	地方債	その他	一般財源	① 確かな学力の育成と時代のニーズに対応した教育の推進													
(予算額)	( 42,200 )					41,827														
内 容	<p>1 事業概要</p> <p>学校現場では、不登校(別室登校を含む)児童生徒への対応、障がい等で特別な支援が必要な児童生徒への対応、補充学習による学力の向上への対応など、児童生徒の個に応じた支援の充実が求められている。しかしながら限られた人員(教職員)での対応では十分な支援を行うことができていない状況にある。</p> <p>そこで、学校現場で児童生徒への個別対応に適した教育支援員を配置し、状況把握と早期に適切な支援を行うことにより、児童生徒へのきめ細やかな支援と事務支援を行う支援員の配置により教職員の負担軽減を図るもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特別支援学級の児童生徒への対応補助</li> <li>・不登校及び別室登校である児童生徒への対応補助</li> <li>・障がい等により個別対応が必要な児童生徒への対応</li> <li>・授業や補充学習の指導補助</li> <li>・学校行事における指導及び準備運営補助</li> <li>・学校事務補助</li> <li>・その他、事業の趣旨に照らし校長が必要と認める校務・指導補助</li> </ul> <p>2 事業実績</p> <table border="0"> <tr> <td>支援員賃金</td> <td>小学校(45人)</td> <td>30,534時間(30,534,000円)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>中学校(11人)</td> <td>11,290時間(11,292,750円)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>延べ56人</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>1時間当たり1,000円</td> <td></td> </tr> </table>								支援員賃金	小学校(45人)	30,534時間(30,534,000円)		中学校(11人)	11,290時間(11,292,750円)		延べ56人			1時間当たり1,000円	
	支援員賃金	小学校(45人)	30,534時間(30,534,000円)																	
	中学校(11人)	11,290時間(11,292,750円)																		
	延べ56人																			
	1時間当たり1,000円																			
評価	<p>1 事業効果</p> <p>各学校に教育支援員を配置し、児童生徒のそれぞれの状況に応じた適切な支援を行うことにより、児童生徒へのきめ細やかな指導・支援が図られた。</p> <p>2 課題</p> <p>本事業には、継続的な予算の確保が必要である。また、限られた予算での運用のため、よりきめ細やかな指導・支援が図られるよう時間配分の管理が必要である。</p> <p>今年度も補正予算を組むことなく各学校間で配分時間数の調整を行った。373時間分の予算残が発生しているが、時間が不足する学校はなかったため、支援を必要とする児童生徒に対応できたのではと思われる。</p>						<p>A:十分達成した B:ある程度達成 C:達成が不十分である D:達成には程遠い</p>													
							判定	A												

事業名		小学校移動パソコン教室整備事業			担当部署	学校教育課 学校教育係		
白石町総合計画 (人と大地がうらおい輝く豊穡のまち)		基本構想 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち		基本計画 第 1 節	個性豊かで優れた人材の育成		
財 源 内 訳 (単位:千円)							「白石町教育の指針」 重点目標との関連	
決算額	23,799		国庫	県費	地方債	その他	一般財源	
(予算額)	( 25,163 )						23,799	① 確かな学力の育成と時代のニーズに対応した教育の推進
内 容	1 事業概要 8小学校のパソコン教室に各1台のパソコンと、123台のタブレット式のパソコンをリース方式により導入し、8小学校を3グループに分けて運用を行っている。児童2人に1台で整備されていたものが、1人1台を使った授業が展開出来るようになり、全台数を1校に持ち込んでの研究発表会や授業参観時に全児童による利活用も可能となった。また、専属のICT支援員4名を配置し学校現場における授業支援と機器の学校間移動を行い、効率的な事業推進を図るもの。							
	2 事業実績							
	委託料	町内小学校 移動パソコン教室運用委託料		16,984,080	円			
	使用料及び賃借料	町内小学校 移動パソコン機器リース料		6,814,500	円			
	計			23,798,580	円			
評価	1 事業効果 町内小学校一律に、タブレットPCを利用して、児童一人1台の環境で授業を行うことにより、児童の興味と思考を高める授業ができた。							A:十分達成した B:ある程度達成 C:達成が不十分である D:達成には程遠い
	2 課題 移動パソコン教室については、グループごとに2週間から1カ月の間隔で各学校を移動させている。使用については、各学校で工夫されているが、調べ学習等、使用したいときにパソコンがないため不便という声もある。この移動パソコンのリースは平成30年度で終了した。また、令和2年度に学習指導要領が改訂され、小学校にプログラミング教育が導入される。これらのことを考慮し、今後、児童の学力向上のためにどのようにパソコンを整備していくかが、今後の課題である。							判定  <b>A</b>

事業名		外国青年語学指導助手設置事業			担当部署	学校教育課 庶務係																																																																																									
白石町総合計画 (人と大地がうらおい輝く豊穡のまち)		基本構想 第4章	個性豊かな人と文化を育むまち		基本計画 第1節	個性豊かで優れた人材の育成																																																																																									
財源内訳 (単位:千円)						「白石町教育の指針」 重点目標との関連																																																																																									
決算額	13,054		国庫	県費	地方債	その他	一般財源	① 確かな学力の育成と時代のニーズに対応した教育の推進																																																																																							
(予算額)	( 13,219 )						13,054																																																																																								
内 容	<p>1 事業概要 英語をもっと身近に、親しみを持つことができる環境を子どもたちに与えることを目的とし、中学校を中心に町内の小学校、保育園、幼稚園で、子ども達のコミュニケーション力を高めるための活動を行う。</p> <p>2 事業実績 中学校における外国語授業の補助など各クラス週1回の英語の授業等に参加し、小学校では外国語活動の指導支援に取り組む。また、町内の保育園、幼稚園を訪問し、ゲーム等を通して園児との交流を図る。町内のさまざまなイベントに、積極的に参加し英会話を広めながら交流を図った。3人も日本語が堪能であるため、学校側との打合せがスムーズにできた。また、適用教室コンフォートスペース「あい」にも出向いていき入級生と触れ合うことで新しい風を吹き込むことが出来た。就学前の子どもたちへの検診時での読み聞かせ等により子どもたち、子育て中の保護者とコミュニケーションが図れた。</p>																																																																																														
	<table border="0"> <tr> <td>報償費</td> <td></td> <td>10,800,000 円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> <td>0 円</td> <td></td> <td></td> <td>白石中学校配置ALT</td> <td>ギブソンJr・ライオネル</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>消耗品費</td> <td>1,296 円</td> <td></td> <td></td> <td>福富中学校配置ALT</td> <td>アルスパーⅢ・ウイリアム</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>修繕料</td> <td>32,400 円</td> <td></td> <td></td> <td>有明中学校配置ALT</td> <td>クロフォード・アンドリュウ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>役員費</td> <td>手数料(ALT住宅クリーニング)</td> <td>54,000 円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>火災保険料</td> <td>0 円</td> <td></td> <td></td> <td colspan="3">各8小学校へ31~40回派遣、各8保育園へ5回派遣、有明幼稚園へ5回派遣</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>宿舍借上料</td> <td>572,360 円</td> <td></td> <td></td> <td colspan="3">放課後児童クラブへ夏休み・冬休み派遣</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="7">※家賃49,500円×10月+77,360円(退去料:敷金不足分)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>備品購入費</td> <td>0 円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>負担金</td> <td>社会保険料等</td> <td>1,593,090 円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>計</td> <td></td> <td>13,053,146 円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>								報償費		10,800,000 円						旅費		0 円			白石中学校配置ALT	ギブソンJr・ライオネル		需用費	消耗品費	1,296 円			福富中学校配置ALT	アルスパーⅢ・ウイリアム			修繕料	32,400 円			有明中学校配置ALT	クロフォード・アンドリュウ		役員費	手数料(ALT住宅クリーニング)	54,000 円							火災保険料	0 円			各8小学校へ31~40回派遣、各8保育園へ5回派遣、有明幼稚園へ5回派遣			使用料及び賃借料	宿舍借上料	572,360 円			放課後児童クラブへ夏休み・冬休み派遣				※家賃49,500円×10月+77,360円(退去料:敷金不足分)								備品購入費	0 円							負担金	社会保険料等	1,593,090 円						計		13,053,146 円			
報償費		10,800,000 円																																																																																													
旅費		0 円			白石中学校配置ALT	ギブソンJr・ライオネル																																																																																									
需用費	消耗品費	1,296 円			福富中学校配置ALT	アルスパーⅢ・ウイリアム																																																																																									
	修繕料	32,400 円			有明中学校配置ALT	クロフォード・アンドリュウ																																																																																									
役員費	手数料(ALT住宅クリーニング)	54,000 円																																																																																													
	火災保険料	0 円			各8小学校へ31~40回派遣、各8保育園へ5回派遣、有明幼稚園へ5回派遣																																																																																										
使用料及び賃借料	宿舍借上料	572,360 円			放課後児童クラブへ夏休み・冬休み派遣																																																																																										
	※家賃49,500円×10月+77,360円(退去料:敷金不足分)																																																																																														
	備品購入費	0 円																																																																																													
	負担金	社会保険料等	1,593,090 円																																																																																												
	計		13,053,146 円																																																																																												
評価	<p>1 事業効果 生きた英語に触れることにより、英語を身近に感じ、英語暗唱大会等では優秀な成績を収めるなど成果を上げた。本町内における数少ないネイティブスピーカーとしての有用性は大きい。ALTの配置により子どもたちの国際理解のための学習が進んでいる。</p> <p>2 課題 小学校の英語の時間の増加に対応した場合これまでのように保育園及び幼稚園への派遣が出来るか、保育園及び幼稚園での活動内容を精査し活動の内容を検討する必要がある。</p>						<p>A:十分達成した B:ある程度達成 C:達成が不十分である D:達成には程遠い</p>																																																																																								
							判定	A																																																																																							

P8

事業名		就学等支援事業			担当部署	学校教育課 学校教育係	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		基本構想 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち		基本計画 第 1 節	個性豊かで優れた人材の育成	
財 源 内 訳 (単位:千円)						「白石町教育の指針」 重点目標との関連	
決算額	532			国庫	県費	地方債	その他
(予算額)	( 558 )						一般財源
							532 ① 確かな学力の育成と時代のニーズに対応した教育の推進
内 容	1 事業概要 児童生徒の障がいの状態や特性等の客観的な情報に基づき、地域・社会の実情に応じて適正な就学が図られるよう指導・助言を行う。						
	2 事業実績						
	報償費	就学時健診報償費	275,200 円				
		教育支援委員謝金	160,000 円				
	旅費	普通旅費(教育支援委員等)	32,620 円				
	需用費	消耗品費(知能検査用紙等)	26,732 円				
		印刷製本費	15,573 円				
	役務費	手数料(オーディオメータ点検)	21,600 円				
	計		531,725 円				
評価	1 事業効果 学識経験者、医師、教育職員、県及び本町の専門的職員等の専門家からなる「白石町教育支援委員会」を設置、就学相談会等を開催するなど、児童及び生徒の就学の適正化が図られた。						A:十分達成した B:ある程度達成 C:達成が不十分である D:達成には程遠い
	2 課題 通級指導教室については、町内は福富小学校と有明西小学校、白石中学校にあるが、年々、通級指導教室に通う児童生徒が増加傾向にあり、教室数及び担当教諭の増など、何らかの対策を図る必要が出てきている。						判定  A

事業名		スクールカウンセラー配置事業			担当部署		学校教育課 学校教育係														
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		基本構想 第4章		個性豊かな人と文化を育むまち		基本計画 第3節		個性豊かで優れた人材の育成													
決算額 (予算額)		2,299 (2,555)			国庫	県費	地方債	その他	一般財源												
						766			1,533												
		(単位:千円)							「白石町教育の指針」 重点目標との関連												
									② 豊かな心、健やかな体を育てる教育の推進												
P10 内 容	<p>1 事業概要 小学校における不登校の増加に伴う教育相談事業の重要性に鑑み、児童生徒の臨床心理に関して高度に専門的な知識を有するカウンセラー(SC)を配置し、小学校におけるカウンセリング機能の充実を図るもの。</p> <p>① 児童へのカウンセリング ② カウンセリング等に関する教職員及び保護者に対する助言・指導 ・教師の教育相談に関する力量の向上(校内事例研修会、実技研修会等) ・保護者や相談機関との連携の在り方 ③ 児童のカウンセリング等に関する情報収集・提供 ・いじめや不登校等の基本的な認識 ・子どもの心の捉え方や対応の在り方</p> <p>2 事業実績</p> <table border="0"> <tr> <td>報償費</td> <td>謝金(3名)</td> <td>2,190,000 円</td> <td>(5,000円 × 438時間)</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>普通旅費</td> <td>108,420 円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>2,298,420 円</td> <td></td> </tr> </table> <p>※財源 佐賀県スクールカウンセラー事業費補助金 2,298,420 円 × 1/3 = 766,000 円</p> <p>委嘱者 白石忠明、吉村春生(上期)、加藤侑子(下期)</p>									報償費	謝金(3名)	2,190,000 円	(5,000円 × 438時間)	旅費	普通旅費	108,420 円		計		2,298,420 円	
	報償費	謝金(3名)	2,190,000 円	(5,000円 × 438時間)																	
旅費	普通旅費	108,420 円																			
計		2,298,420 円																			
評価	<p>1 事業効果 時間的な制限がある中、スクールカウンセラーによる専門的な診断と対処法が示され、家庭も学校も共通理解の下で子どもの成長を見守ることができた。また、保護者や教職員を対象とした子育てに関する研修会を多く実施してもらい、現代の小学生に対する理解が深まった。さらに、保護者の精神的な安定を得るため、問題を抱える児童の保護者と定期的なカウンセリングを行うことができた。</p> <p>2 課題 スクールカウンセラーの来校日数が限られており、悩みや不安を抱えている保護者や担任とのタイムリーな相談を行うことが難しい。</p>							<p>A:十分達成した B:ある程度達成 C:達成が不十分である D:達成には程遠い</p>													
								判定	B												

事業名		適応教室事業			担当部署	学校教育課 庶務係		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		基本構想 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち		基本計画 第 1 節	個性豊かで優れた人材の育成		
財 源 内 訳 (単位:千円)						「白石町教育の指針」 重点目標との関連		
決算額	3,982		国庫	県費	地方債	その他	一般財源	
(予算額)	( 4,006 )						3,982	② 豊かな心、健やかな体を育てる教育の推進

P11

内 容	1 事業概要							
	心理的又は情緒的理由等により登校できない状態にある児童生徒に対して、個別や小集団での相談、指導を行い自立を促しながら集団生活に適応する力を育み、学校への早期復帰や社会性を育成する援助を行うため、適応教室コンフォートスペース「あい」を開設、指導員を配置し指導、援助を行うもの。 ・場 所 白石町交流館 ゆめてらす 2階 ・指導員 専任指導員4名・常時2名(嘱託職員1名、日々雇用職員3名)							
	2 事業実績							
	賃金	指導員賃金(3名)	3,659,618 円	平成30年度不登校児童生徒数				
需用費	消耗品費	153,805 円			30日以上	30日未満		
	修繕費	0 円	小学校		1	15		
役務費	通信運搬費	43,714 円	中学校		20	4		
	手数料	円	平成30年度「あい」入級者数					
使用料	ケーブルテレビ使用料	74,688 円			入級者			
備品購入費	教材備品購入費	49,260 円	小学校		1			
			中学校		6			
計		3,981,085 円						
	指導員:黒木正孝、藤井裕明、木原正和、田中智子							

評価	1 事業効果						A:十分達成した	
	家庭に引きこもりがちな不登校の子どもたちにとって、学校復帰へのワンステップとしての役割を果たしている。適応教室におけるさまざまな活動、通室生一人一人に応じた対応が十分にとられ、心のエネルギーを充足する場となっている。子ども達は、適応教室内で自ら学習に取り組む姿も見受けられるようになり「やる気」の向上が見られる。また、登校及び通室出来る日数が増えてきている。入級生の内、中学3年4名は高校及び専門学校に3名進学し、1名は家事手伝いに従事した。						B:ある程度達成	
	2 課題						C:達成が不十分である	
	入級児童生徒の早期の学校への復帰 適応教室へ不登校児童生徒のより多くの入級、及び各学校と適応教室の連携強化						D:達成には程遠い	
							判定	A

事業名		学校給食事業			担当部署	学校教育課 学校給食係				
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		基本構想 第4章	個性豊かな人と文化を育むまち		基本計画 第1節	個性豊かで優れた人材の育成				
財源内訳 (単位:千円)						「白石町教育の指針」 重点目標との関連				
決算額 (予算額)	186,893 ( 192,617 )		国庫	県費	地方債	その他 99,412	一般財源 87,481	② 豊かな心、健やかな体を育てる教育の推進		
内 容	1 事業概要									
	・給食センター 米飯(全11校)、副食(白石小、六角小、須古小、北明小、白石中、福富中) ・福富小調理場(副食)、有明東小調理場(副食)、有明西小調理場(副食)、有明南小調理場(副食)、有明中調理場(副食)									
	※その他財源内訳(単位:千円)									
	・現年度給食費 79,340 ・ふるさと基金 20,000 ・畜産振興補助金 72 合計 99,412									
	調理場		人員体制(H30)				給食調理数(H30)			
			事務職員	調理員	業務員(配送員)	学校栄養職員	合計	児童生徒数	教職員数	合計
	給食センター		2	13	4	1	20	933	160	1,093
	福富小			5		1	6	266	35	301
	有明東小			3		1	4	149	24	173
	有明西小			4			4	145	26	171
有明南小			3			3	125	24	149	
有明中			4			4	180	30	210	
合計		2	32	4	3	41	1,798	299	2,097	
2 事業実績										
歳入 (単位:円)										
学校給食費徴収金		80,103,837								
杵島地区畜産振興協議会補助金		72,345								
実習生指導料		10,000								
合計		80,186,182								
歳出 (単位:円)										
調理場	給食センター	福富小	有明東小	有明西小	有明南小	有明中	合計			
運営管理費	64,175,057	6,434,865	4,813,075	3,364,845	3,334,418	4,820,449	86,942,709			
食材費	52,835,365	13,620,293	7,970,181	7,851,537	6,790,615	10,883,063	99,951,054			
合計	117,010,422	20,055,158	12,783,256	11,216,382	10,125,033	15,703,512	186,893,763			
評価	1 事業効果									
	学校給食を提供することにより、児童・生徒の心身の健全な発達に資することができた。また、学校給食を通じ、子どもたちが食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付けることができた。									
2 課題										
本年度は、給食センターで調理し白石中学校へ配食した給食にプラスチック片が、有明東小で調理した給食に金属片が混入し、2件の新聞やテレビ等での報道があった。 異物混入対策について、再度、マニュアル等での確認、調理員の意識の高揚に努めた。										
A:十分達成した B:ある程度達成 C:達成が不十分である D:達成には程遠い										
判定										
B										

P12

事業名		コミュニティ・スクール導入促進事業			担当部署	学校教育課 庶務係			
白石町総合計画 (人と大地がうらおい輝く豊穡のまち)		基本構想 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち		基本計画 第 1 節	個性豊かで優れた人材の育成			
財 源 内 訳 (単位:千円)						「白石町教育の指針」 重点目標との関連			
決算額	3,727		国庫	県費	地方債	その他	一般財源	③ 教育活動を支える環境の整備	
(予算額)	( 4,289 )		388				3,339		
内 容	1 事業概要 熟議や協働のもと信頼される開かれた学校づくりを目的として、学識経験者、民生児童委員、駐在員、社会福祉協議会、PTA、食育等、多方面の方を構成員とする学校運営協議会を設置し、地域に根差したコミュニティ・スクールの導入のあり方と推進について、実践を通じて調査・研究を行う。								
	2 事業実績								
	須古小学校	457,609 円	白石中学校	243,000 円					
	六角小学校	224,943 円	福富中学校	280,260 円					
	白石小学校	261,000 円	有明中学校	289,824 円					
	北明小学校	476,000 円		813,084 円					
	福富小学校	413,000 円							
	有明東小学校	231,995 円	代表者会	77,000 円					
	有明西小学校	308,161 円							
	有明南小学校	463,777 円							
		2,836,485 円	合計	3,726,569 円					
	評価	1 事業効果 平成28年度より町内全小中学校でコミュニティ・スクールを導入し、保護者や地域の方に「学校支援サポーター」として関わってもらったことで、学校への関心が高まった。小中連携では、中学校の体育祭に小学生が走り、小学校の運動会に中学校の陸上部がリレーを披露し、また、中学校の文化発表会では、小学生が参加するなど、交流・連携が図られた。地域との交流として、町民運動会に中学生がスタッフとして参加し地域行事への参画活動ができた。小学校においては、夏休みのラジオ体操にカードを作成し、地域へ配布し一緒にラジオ体操を行い、また、老人会へ出向いていき歌の披露や肩たたき等で交流が図られた。学校での体験学習などに広く地域の方に協力いただき農作物の作付から収穫まで地域の中で学習することが出来た。							
		2 課題 活動内容の充実を図り継続できる仕組みづくりが必要。 コミュニティ・スクールを関係者だけでなくより多くの住民の皆さんに知ってもらうことが必要。							
						A:十分達成した B:ある程度達成 C:達成が不十分である D:達成には程遠い		判定  <b>A</b>	

P13

事業名		白石町教育研究会補助事業			担当部署	学校教育課 学校教育係																																																																						
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		基本構想 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち		基本計画 第 1 節	個性豊かで優れた人材の育成																																																																						
財 源 内 訳 (単位:千円)						「白石町教育の指針」 重点目標との関連																																																																						
決算額	795		国庫	県費	地方債	その他	一般財源																																																																					
(予算額)	( 845 )						795																																																																					
							④ 教職員の資質・能力の向上																																																																					
内 容	<p>1 事業概要 白石町の学校教育の振興を図るため白石町教育研究会に補助金を交付する。 ～白石町教育研究会の活動内容～ 白石町内小中学校相互の連絡を密にし、町教育の振興を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・校長・教頭の職務並びに職員相互の研修</li> <li>・児童・生徒の文化・生活・体育向上のための各種教育活動</li> <li>・町教育振興のための研究調査</li> <li>・教育関係機関との連絡・連携及び教育振興についての各種教育活動 など</li> </ul>																																																																											
	<p>2 事業実績</p> <table border="0"> <tr> <td>総務費</td> <td>校長教頭事務長合同研修会講師謝金</td> <td>10,000 円</td> <td colspan="4">(主要行事)</td> </tr> <tr> <td>研修費</td> <td>委嘱研究費(六小200,000円)(有中100,000円)</td> <td>644,791 円</td> <td colspan="4">5月 7日第1回学校代表者会(六角小)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>校内研究助成費(他9校×10,000円)</td> <td></td> <td colspan="4">5月30日町教研全員集会(白石中)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>研究講演会費(講師謝金・旅費80,580円)</td> <td></td> <td colspan="4">8月23日白石・福富地域6年生交流会(総合センター)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>教科等研究費(杵島郡教科等研究会負担金158,779円)</td> <td></td> <td colspan="4">10月10日有明地域合同ふれあい交流会(5・6年)(有東小)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>職種別(養護・特別支援・事務)部会費(講師謝金、消耗品15,432円)</td> <td></td> <td colspan="4">10月24日委嘱研究発表会(六角小)</td> </tr> <tr> <td>教育交流会費</td> <td>8/23貸切バス代98,064円、熱中症予防タブレット1,341円</td> <td>99,405 円</td> <td colspan="4">12月2日杵島郡学力向上フォーラム(総合センター)</td> </tr> <tr> <td>体育費</td> <td>3中学校×10,000円(体育教材代等)</td> <td>30,000 円</td> <td colspan="4">12月25日白石中校区合同研修会(白石中)</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>事務用品</td> <td>10,000 円</td> <td colspan="4">12月26日校長教頭事務長合同研修会(白石中)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>794,196 円</td> <td colspan="4">2月21日第2回学校代表者会(六角小)</td> </tr> </table>							総務費	校長教頭事務長合同研修会講師謝金	10,000 円	(主要行事)				研修費	委嘱研究費(六小200,000円)(有中100,000円)	644,791 円	5月 7日第1回学校代表者会(六角小)					校内研究助成費(他9校×10,000円)		5月30日町教研全員集会(白石中)					研究講演会費(講師謝金・旅費80,580円)		8月23日白石・福富地域6年生交流会(総合センター)					教科等研究費(杵島郡教科等研究会負担金158,779円)		10月10日有明地域合同ふれあい交流会(5・6年)(有東小)					職種別(養護・特別支援・事務)部会費(講師謝金、消耗品15,432円)		10月24日委嘱研究発表会(六角小)				教育交流会費	8/23貸切バス代98,064円、熱中症予防タブレット1,341円	99,405 円	12月2日杵島郡学力向上フォーラム(総合センター)				体育費	3中学校×10,000円(体育教材代等)	30,000 円	12月25日白石中校区合同研修会(白石中)				事務費	事務用品	10,000 円	12月26日校長教頭事務長合同研修会(白石中)				計		794,196 円	2月21日第2回学校代表者会(六角小)		
総務費	校長教頭事務長合同研修会講師謝金	10,000 円	(主要行事)																																																																									
研修費	委嘱研究費(六小200,000円)(有中100,000円)	644,791 円	5月 7日第1回学校代表者会(六角小)																																																																									
	校内研究助成費(他9校×10,000円)		5月30日町教研全員集会(白石中)																																																																									
	研究講演会費(講師謝金・旅費80,580円)		8月23日白石・福富地域6年生交流会(総合センター)																																																																									
	教科等研究費(杵島郡教科等研究会負担金158,779円)		10月10日有明地域合同ふれあい交流会(5・6年)(有東小)																																																																									
	職種別(養護・特別支援・事務)部会費(講師謝金、消耗品15,432円)		10月24日委嘱研究発表会(六角小)																																																																									
教育交流会費	8/23貸切バス代98,064円、熱中症予防タブレット1,341円	99,405 円	12月2日杵島郡学力向上フォーラム(総合センター)																																																																									
体育費	3中学校×10,000円(体育教材代等)	30,000 円	12月25日白石中校区合同研修会(白石中)																																																																									
事務費	事務用品	10,000 円	12月26日校長教頭事務長合同研修会(白石中)																																																																									
計		794,196 円	2月21日第2回学校代表者会(六角小)																																																																									
評価	<p>1 事業効果 白石町内の小中学校相互の緊密な連携のもと各学校の特色を生かしながら、各部会で計画立案し、それぞれ有意義な活動ができた。年間計画に則り実施した全体事業においても、町内児童生徒への教育効果が上がる実践が出来た。 また、白石町教育研究会委嘱研究発表会における実践発表の内容は、各小中学校での実践に役立つものになり、共通理解が図られるものとなった。</p>																																																																											
	<p>2 課題 教職員の負担軽減も図りつつ、今後もより一層の充実と継続を図っていくことが重要である。</p>																																																																											
							<p>A:十分達成した B:ある程度達成 C:達成が不十分である D:達成には程遠い</p>																																																																					
							<table border="1"> <tr> <td>判定</td> <td>A</td> </tr> </table>	判定	A																																																																			
判定	A																																																																											

事業名	<b>講座・教室の開催</b>				担当部署	生涯学習課	生涯学習係		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本構想 第4章	個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】			基本計画 第2節	生涯学び楽しめる環境の充実			
財 源 内 訳 (単位:千円)							「白石町教育の指針」 重点目標との関連		
決算額 (予算額)	387 ( 589 )	国庫	県費	地方債	その他	一般財源		387	
内 容	1 事業概要 春・秋の講座を中心に、生涯学習講座を開催する。 住民に求められる生涯学習講座、教室を提案し、地域の方たちの文化教養を深め、心豊かな人づくりと、町内地域の一体的な融和を目指す。								
	2 事業実績 <input type="checkbox"/> 教室・講座の開催      386,993 円 (うち、陶芸館電気料 262,577円)								
	(単位:円)								
	科 目	決算額							
	08 報償費	93,500							
	11 需用費	293,493							
	合 計	386,993							
	H30	内 容	期 日	参加者数					
	講 座 ・ 教 室	春	1 春の陶芸教室	5月10・12・19・26日		11人			
			2 絶景！有明海ウォーキング&パークゴルフ	5月11日(金)		15人			
3 絶品☆男飯！！			5月16日(水)		10人				
4 天山に登ろうよ♪			5月18日(金)		雨天中止				
5 美味しい手作り豆腐づくり講座			5月23日(水)		12人				
6 孔子の里 多久ゆつら〜っと散策			5月30日(水)		16人				
7 手ごねパン教室			6月5日(火)		8人				
講 座 ・ 教 室	秋	1 親と子の焼き物づくり教室	7月26・28日、8月18・25日		親子8組20人				
		2 秋からはじめるガーデニング♪	11月6日(火)		11人				
		3 秋の陶芸教室	11月7・10・14日、12月1日		11人				
		4 九州エネルギーパーク&名護屋城博物館散策	11月10日(土)		8人				
		5 ☆みんなでパークゴルフ楽しかですよ☆	11月15日(木)		26人				
		6 秋だ キャンプだ 燻製だ〜手ごろな食材で キャンプ場や自宅でも出来るおいしい燻製づくり〜	11月30日(金)		7人				
楽習館講座		ALTによる読み聞かせとふれあい遊び	12月15日(土)		32人				
評 価	1 事業効果 近年人気の高いウォーキングや登山、料理講座を中心に開催。申込み開始とともに定員に達するなど特にシニア世代の関心が高く内容も好評である。陶芸教室においては参加者が中心となりサークル化する等、毎日の暮らしが楽しくなるような豊かな家庭と人づくりができた。							A:十分達成した B:ある程度達成 C:達成が不十分である D:達成には程遠い	
	2 課題 平日昼間の講座(教室)が多いため、シニア世代の参加者(概ね60代以上)が多く、若年層の参加が少ない。料理教室は1回の定員が限られるため、回数を増やす等より多くの住民を受け入れられるよう検討が必要。すべての人に求められる事業(講座、教室)の提案が求められる。							判 定  <b>A</b>	

事業名		ゆうあい図書館教室等の開催			担当部署	生涯学習課 福富ゆうあい館係																																																																					
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		基本構想 第4章	個性豊かな人と文化を育むまち		基本計画 第1節	個性豊かで優れた人材の育成																																																																					
財源内訳 (単位:千円)					「白石町教育の指針」 重点目標との関連																																																																						
決算額 (予算額)	63 ( 45 )		国庫	県費	地方債	その他	一般財源	56																																																																			
								⑤生涯学習まちづくりと地域コミュニケーションの推進																																																																			
内 容	<p>1 事業概要                  ・ゆうあい教室の開催(年間9回) ・館内おはなし会の開催(毎月第2・4土曜日) ・上映会の開催(毎月第3土曜日)                  ・こどもまつり(5月)、図書館まつり ・その他図書館イベント                  町民の憩の場及び学習の場として、地域に親しまれる図書館を目指し、町民の要望にこたえられるような図書館づくりを図る。</p> <p>2 事業実績                  □ゆうあい図書館教室等の開催 62,895 円 □ゆうあい教室参加料(6,9,12,2月のみ) 7,800 円</p> <p style="text-align: right;">※ 4.5は延べ人数</p>																																																																										
	(単位:円)																																																																										
	<table border="1"> <tr><th>科目</th><th>決算額</th></tr> <tr><td>08 報償費</td><td>56,074</td></tr> <tr><td>11 需用費</td><td>6,821</td></tr> <tr><td>合計</td><td>62,895</td></tr> </table>		科目	決算額	08 報償費	56,074	11 需用費	6,821	合計	62,895	<table border="1"> <thead> <tr><th>H30</th><th>期 日</th><th>教室内容</th><th>参加者数</th><th>合計</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="10">1</td><td rowspan="10">ゆうあい教室 (工作教室)</td><td>4月15日(日)</td><td>万華鏡をつくろう</td><td>14 人</td><td rowspan="10">107 人</td></tr> <tr><td>6月24日(日)</td><td>絵本のお菓子をつくろう</td><td>11 人</td></tr> <tr><td>7月22日(日)</td><td>読書感想文の書き方講座</td><td>31 人</td></tr> <tr><td>8月19日(日)</td><td>スノードームを作る</td><td>11 人</td></tr> <tr><td>9月16日(日)</td><td>エコクラフトで作る小物</td><td>6 人</td></tr> <tr><td>11月25日(日)</td><td>紙ひこう機を作って飛ばそう</td><td>7 人</td></tr> <tr><td>12月16日(日)</td><td>松ぼっくりでリース作り</td><td>7 人</td></tr> <tr><td>1月20日(日)</td><td>折り紙パズルで脳トレ</td><td>6 人</td></tr> <tr><td>2月10日(日)</td><td>クッキーとマフィンを作る</td><td>14 人</td></tr> <tr><td>2</td><td>館内おはなし会</td><td>毎月第2・4土曜日(8月と11月のみ1回)</td><td>年間22回</td><td>128 人</td></tr> <tr><td>3</td><td>上映会</td><td>毎月第3土曜日(6月から開始)</td><td>年間10回</td><td>84 人</td></tr> <tr><td rowspan="2">4</td><td rowspan="2">こどもまつり</td><td>5月5日(土)</td><td>上映会(2人)、人形劇(15人)</td><td>ブックリサイクル(18人)</td><td rowspan="2">90 人</td></tr> <tr><td>5月6日(日)</td><td>工作会(16人)</td><td>としょかんクイズ(39人)</td></tr> <tr><td>5</td><td>図書館まつり</td><td>10月21日(日)</td><td>ブックリサイクル(178人)、間違い探しクイズ(30人)、おいしいコーヒーのいれかたレッスン(10人)、おはなし会(19人)</td><td>237 人</td></tr> </tbody> </table>						H30	期 日	教室内容	参加者数	合計	1	ゆうあい教室 (工作教室)	4月15日(日)	万華鏡をつくろう	14 人	107 人	6月24日(日)	絵本のお菓子をつくろう	11 人	7月22日(日)	読書感想文の書き方講座	31 人	8月19日(日)	スノードームを作る	11 人	9月16日(日)	エコクラフトで作る小物	6 人	11月25日(日)	紙ひこう機を作って飛ばそう	7 人	12月16日(日)	松ぼっくりでリース作り	7 人	1月20日(日)	折り紙パズルで脳トレ	6 人	2月10日(日)	クッキーとマフィンを作る	14 人	2	館内おはなし会	毎月第2・4土曜日(8月と11月のみ1回)	年間22回	128 人	3	上映会	毎月第3土曜日(6月から開始)	年間10回	84 人	4	こどもまつり	5月5日(土)	上映会(2人)、人形劇(15人)	ブックリサイクル(18人)	90 人	5月6日(日)	工作会(16人)	としょかんクイズ(39人)	5	図書館まつり	10月21日(日)	ブックリサイクル(178人)、間違い探しクイズ(30人)、おいしいコーヒーのいれかたレッスン(10人)、おはなし会(19人)	237 人
	科目	決算額																																																																									
	08 報償費	56,074																																																																									
	11 需用費	6,821																																																																									
	合計	62,895																																																																									
	H30	期 日	教室内容	参加者数	合計																																																																						
	1	ゆうあい教室 (工作教室)	4月15日(日)	万華鏡をつくろう	14 人	107 人																																																																					
			6月24日(日)	絵本のお菓子をつくろう	11 人																																																																						
7月22日(日)			読書感想文の書き方講座	31 人																																																																							
8月19日(日)			スノードームを作る	11 人																																																																							
9月16日(日)			エコクラフトで作る小物	6 人																																																																							
11月25日(日)			紙ひこう機を作って飛ばそう	7 人																																																																							
12月16日(日)			松ぼっくりでリース作り	7 人																																																																							
1月20日(日)			折り紙パズルで脳トレ	6 人																																																																							
2月10日(日)			クッキーとマフィンを作る	14 人																																																																							
2			館内おはなし会	毎月第2・4土曜日(8月と11月のみ1回)	年間22回		128 人																																																																				
3	上映会	毎月第3土曜日(6月から開始)	年間10回	84 人																																																																							
4	こどもまつり	5月5日(土)	上映会(2人)、人形劇(15人)	ブックリサイクル(18人)	90 人																																																																						
		5月6日(日)	工作会(16人)	としょかんクイズ(39人)																																																																							
5	図書館まつり	10月21日(日)	ブックリサイクル(178人)、間違い探しクイズ(30人)、おいしいコーヒーのいれかたレッスン(10人)、おはなし会(19人)	237 人																																																																							
5/5図書館来館者数…106人 5/6図書館来館者数…105人  10/21図書館来館者数…151人																																																																											
評 価	<p>1 事業効果                  おはなし会では、町内読み聞かせ団体の協力を受けながら、月2回開催することができた。上映会は平成30年度からの取り組みのためか、上映会目的に来館される方はまだ少ないが、ゆうあい教室は毎回人気である。開館時間をH29年度から短縮し、10時～18時に変更したが、来館者数は前年度より伸びており、開館時間短縮の影響はさほど感じられない。町民の憩の場及び学習の場として、地域に親しまれる図書館になりつつあるものと考えられる。</p> <p>2 課題                  町内読み聞かせ団体の協力のおかげで、図書館の大きな行事として「こどもまつり」と「図書館まつり」は開催できている。しかしながら、労力を要する割に集客が伸びない。ゆうあい教室は人気があり、すぐに定員を満たしてしまい、お断りせざるを得ない場合も多く、需要と供給のバランスが取れていない現状である。内容の充実を図りたいが、毎週の行事を限られた職員数で、かつ図書館開館時間内でこなすには限界がある。年々、増える行事をこなすことで、肝心な日々の図書館運営に支障が出てきつつある。職員の負担軽減を図りつつ、行事の見直し(統合・削減)を検討することが必要である。</p>							A:十分達成した B:ある程度達成 C:達成が不十分である D:達成には程遠い																																																																			
								判定	A																																																																		

事業名	<b>家庭教育学級支援事業</b>				担当部署	生涯学習課 生涯学習係										
白石町総合計画 (人と大地がうらおい輝く豊穡のまち)	基本構想 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち			基本計画 第 1 節	個性豊かで優れた人材の育成										
財 源 内 訳 (単位:千円)							「白石町教育の指針」 重点目標との関連									
決算額	69 ( 255 )	国庫	県費	地方債	その他	一般財源	⑥青少年の健全育成									
(予算額)		0	0	0	0	69										
内 容	<p>1 事業概要 家庭教育はすべての教育の出発点であり、学校教育の前段階としての役割も大きいため、保育園・幼稚園・小学校が実施する保護者を対象にした子育てに関する学びの場や講演会等の経費の一部を支援する。 (1幼稚園+8保育園+8小学校)</p> <p>2 事業実績 (単位:円)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr><th>科 目</th><th>決算額</th></tr> <tr><td>08 報償費</td><td style="text-align:right;">68,138</td></tr> <tr><td>合 計</td><td style="text-align:right;">68,138</td></tr> </table>										科 目	決算額	08 報償費	68,138	合 計	68,138
	科 目	決算額														
08 報償費	68,138															
合 計	68,138															
	(単位:円)															
	No.	開催日	実施団体	講 師	役 職	演 題	参加数	助成金額								
	1	4月21日(土)	六角小学校	山口 理恵	白石町ICT支援員	ネットトラブルから子供を守るために (携帯不要の家庭づくり宣言)	58	8,000								
	2	5月15日(火)	ありあけ幼稚園	白濱 洋征	ギルフォードSI教育研究会	子育てで大切にしておきたいこと -幼児期の知能と心の発達-	101	14,478								
	3	10月13日(土)	あかり保育園	井村 充伸	いむら体育教室代表取締役	親子で楽しもう	65	11,000								
	4	12月18日(火)	有明南小学校	田口香津子	佐賀女子短期大学 学長	すこやかな子育てを願って	20	14,660								
	5	2月8日(金)	福富小学校	山田久三江	佐賀女子短期大学 准教授	小学校入学前の親の心得	38	10,000								
	6	3月2日(土)	有明西小学校	山田久三江	佐賀女子短期大学 准教授	よりよい子育てのために	62	10,000								
	計						344	68,138								
評 価	<p>1 事業効果 子育てに関する学びの場や講演会をとおして、子育てに不安を抱え孤立しがちな保護者へ学習の場を提供できた。 保育園・幼稚園や小学校で学べないテーマを学習することで、保護者の意識や知識が向上し、家庭教育への重要性を認識する一助となった。</p> <p>2 課題 すべての保育園・幼稚園・小学校での取り組みがなされていないため、事業効果等を周知し、全園・小学校での取り組みを目指す。 また、回数や対象範囲を広げ、保護者の家庭教育に対する知識と意識向上を図る必要性を認める。</p>						<p>A:十分達成した B:ある程度達成 C:達成が不十分である D:達成には程遠い</p>									
	判定	B														



事業名		町スポーツ大会事業			担当部署		生涯学習課生涯スポーツ係		
白石町総合計画 (人と大地がうらおい輝く豊穡のまち)		基本構想 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち			基本計画 第 2 節		生涯学び楽しめる環境の充実	
決算額 (予算額)		552 ( 987 )			国庫	県費	地方債	その他	一般財源
									552
									77生涯スポーツ・レクリエーションの振興
「白石町教育の指針」 重点目標との関連									
⑦生涯スポーツ・レクリエーションの振興									
1 事業概要									
事業名		自治公民館対抗女子ソフトバレーボール大会		自治公民館対抗男子ソフトボール大会		健康パークゴルフ選手権大会		ニュースポーツ体験会及びニュースポーツフェスティバル等	
開催日		平成30年6月10日(日)		平成30年9月9日(日)		平成30年11月7日(水)		平成30年5月16日(水)・平成30年11月18日(日)	
会場		白石社会体育館・白石中学校体育館		総合運動場他9会場		しろいしパークゴルフ場		白石社会体育館・有明スカイパークふれあい郷「自有館」	
内容		参加41チームを6クラスに分けて、環状リーグ戦2パート決勝戦方式で女子ソフトバレーボール大会を実施。		参加64チームを9クラスに分けてのトーナメント方式で、男子ソフトボール競技大会を実施。		参加62名でルール・競技内容の説明を受け、前半9ホール・後半9ホールを2組ラウンドを分けて計18ホール競技を実施。		ペタンク、輪投げ、スラックライン、ダーツ、シャッフルボード、スカットボール、バグジー、モルック、ビーンボウリング、キャッチングザステック、ディスクゴルフなどのニュースポーツを実施。	
2 事業実績									
参加人数等	41チーム (白石10、福富9、有明22)、 人数にして選手328人。		64チーム (白石39、福富9、有明16)、 人数にして選手1,152人。		老人クラブ6支部中62名参加。 (老人クラブ総会員数における支部ごとの 会員数割合を大会対象人数72名で案分した 人数を支部ごとに選手選出)		ニュースポーツ体験会で22名参加。 ニュースポーツフェスティバルで96名参加。 参加者は複数の種目に参加しています。		
事業費	08 報償費 132,100円 11 需用費 78,146円 13 委託料 35,000円		08 報償費 101,564円 11 需用費 92,536円 16 原材料費 9,000円		08 報償費 34,862円 11 需用費 11,664円 13 委託料 10,500円		08 報償費 24,580円 09 費用弁償 13,000円 11 需用費 8,819円		
事業費計	245,246円		203,100円		57,026円		46,399円		
3 事業効果									
事業効果	第6回大会の実施。前回から1チーム減少。全町行事であり、大会前の練習も地域ごとで熱心に行われており、大会当日のみならず総体的な盛り上がりがあった。		第7回大会の実施。前回から2チーム減少。大会に向けて審判講習会や各地区で練習等を行ってもらったが、大会当日は、雨天で大会中止となり、非常に残念だった。		第2回大会の実施。高齢者を対象としたスポーツ大会として実施。町老人クラブ連合会の協力をいただき想定以上に盛り上がった。		手軽なニュースポーツを体験していただき、多くの参加者の方がニュースポーツに対し興味を持たれ、好評を得ることができた。		
1 事業効果									
○全町的大会でより多くの公民館、住民が参加出来る枠組みで隣接する公民館との合同チームを認め、地域を超えた広い年齢層の親睦と健康づくりが図られた。(隣接する公民館との合同チーム・・・女子ソフトバレーボール大会は承認、男子ソフトボール大会は平成30年度大会から承認)									
○高齢者を対象としたパークゴルフ選手権大会を継続して開催し、パークゴルフの普及と高齢者の楽しみや興味をもつスポーツ大会となった。									
2 課題									
○隣接する公民館との合同チーム承認や選手構成の見直しなどで、より多くの公民館・住民が参加できる環境を工夫してきているが、これを浸透させる取り組みも必要である。									
スポーツ推進委員会等で協議・検討を行い、多くの方が参加につながる取組みと工夫を採用して大会を実施する。									
○大会のPR活動等でより充実した大会を図り、住民の方々がスポーツをより身近に感じ、スポーツを通じた健康づくり・生きがいづくりに寄与する流れが必要と感じる。									
評価	A:十分達成した B:ある程度達成 C:達成が不十分である D:達成には程遠い								判定
									B

事業名		ロードレース大会事業			担当部署	生涯学習課生涯スポーツ係		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		基本構想 第4章	個性豊かな人と文化を育むまち		基本計画 第2節	生涯学び楽しめる環境の充実		
財 源 内 訳 (単位:千円)								
決算額 (予算額)	3,809 ( 4,000 )	国庫	県費	地方債	3,000	その他	一般財源	809
								「白石町教育の指針」 重点目標との関連
								⑦生涯スポーツ・レクリエーションの振興
P20	内 容	<p>1 事業概要 「しろいし」の知名度を全国的に高めるため、歌垣の郷ロードレース大会を開催し、町のPR活動と活性化を図る。</p> <p>大会開催日：平成31年3月10日(日) (第22回大会より、さが桜マラソンの開催の影響で週を早めて実施)                  企画・運営：実行委員会形式により、10月から3月まで5回の実行委員会を開催                  競技種目：日本陸連公認コース10kmの部・5kmの部・3kmの部・2kmの部・ファミリージョギングの部                  合計5種目 15競技を実施</p> <p>2 事業実績 (1)委託料 歌垣の郷ロードレース大会実行委員会へ委託 3,808,688円(総事業費7,807,298円)                  競技申込者数：第24回 2,482名(平成30年度)                  ※参考 競技申込者：第1回769名 第2回985名 第3回1,115名 第4回1,503名 第5回2,104名 第6回2,014名                  第7回2,185名 第8回2,343名 第9回2,324名 第10回2,946名 第11回2,522名 第12回2,718名                  第13回2,776名(平成19年度) 第14回2,788名(平成20年度) 第15回2,701名(平成21年度) 第16回2,814名(平成22年度)                  第17回2,720名(平成23年度) 第18回2,784名(平成24年度) 第19回2,746名(平成25年度) 第20回3,154名(平成26年度)                  第21回2,575名(平成27年度) 第22回2,272名(平成28年度) 第23回2,323名(平成29年度)</p> <p>企画・運営：実行委員会形式による大会の企画・運営                  実行委員会の構成メンバー：委員長はじめ総勢22名で構成(陸上関係者・学校・スポーツ推進委員等)                  競技・運営役員の構成メンバー：スポーツ推進委員、陸上協会、商工会青年部、婦人会、グループS、役場職員他 400名余り</p>						
		評価	<p>1 事業効果 ○これまでのリピーターが数多く参加頂いていることで、「駅伝の町白石」をPRできた。                  ○申込方法にネットエントリーを追加採用し、全国的に大会PRと参加申込ができ、大会の参加者数を上げることができた。                  ○前回大会でマスターズ日本新記録樹立2選手をはじめ県内外の実力ある高校選手等を招待して、大会を盛り上げ駅伝の町白石を継続する工夫ができた。</p> <p>2 課題 ○新規参加者を増やすための新しいPR方法等も取り入れ、広報していく必要があると思われる。                  ○申込方法の改善でネットエントリーを追加採用し、従来の方法に新たな方法を融合した。今後も更なるネットエントリー等の申込方法の充実と工夫を図り、町内は基より県内外からの参加者増加につなげたい。                  ○桜マラソン開催の影響も否めないため、実行委員会での協議・検討を継続的に行う必要がある。</p>					
判定	A							

事業名		篠笛指導者講習会			担当部署		生涯学習課 生涯学習係																																						
白石町総合計画 (人と大地がうらおい輝く豊穡のまち)		基本構想 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち			基本計画 第 3 節	地域文化の伝承と新たな魅力の創造																																						
財 源 内 訳 (単位:千円)								「白石町教育の指針」 重点目標との関連																																					
決算額 (予算額)	150 ( 150 )		国庫	県費	地方債	その他	一般財源	⑧郷土文化の保存・伝承と芸術・文化の振興																																					
内	容	<p>1 事業概要 浮立で横笛を演奏されている方を対象に、演奏の基本的知識を再確認し、新たな奏者への指導者となれるよう養成講座を実施する。</p> <p>2 事業実績</p> <table border="0"> <tr> <td>6月5日</td> <td>篠笛の吹き方、ドレミ調横笛の指孔の抑え方と音階</td> <td>受講者</td> <td>5人</td> </tr> <tr> <td>6月12日</td> <td>ドレミ調の笛を吹く必要性と浮立曲の譜面(五線譜)化の必要性について</td> <td></td> <td>6人</td> </tr> <tr> <td>6月19日</td> <td>楽譜を使用して練習</td> <td></td> <td>5人</td> </tr> <tr> <td>6月26日</td> <td>楽譜を使用して練習</td> <td></td> <td>5人</td> </tr> <tr> <td>7月10日</td> <td>楽譜を使用して練習</td> <td></td> <td>4人</td> </tr> <tr> <td>7月17日</td> <td>篠笛作り(古典調かドレミ調)</td> <td></td> <td>6人</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>延 べ</td> <td>31人</td> </tr> </table> <table border="0"> <tr> <td>収入</td> <td>受講料</td> <td>31,000円</td> </tr> <tr> <td>支出</td> <td>講師謝金</td> <td>120,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>講師旅費</td> <td>30,000円</td> </tr> </table>							6月5日	篠笛の吹き方、ドレミ調横笛の指孔の抑え方と音階	受講者	5人	6月12日	ドレミ調の笛を吹く必要性と浮立曲の譜面(五線譜)化の必要性について		6人	6月19日	楽譜を使用して練習		5人	6月26日	楽譜を使用して練習		5人	7月10日	楽譜を使用して練習		4人	7月17日	篠笛作り(古典調かドレミ調)		6人			延 べ	31人	収入	受講料	31,000円	支出	講師謝金	120,000円		講師旅費	30,000円
6月5日	篠笛の吹き方、ドレミ調横笛の指孔の抑え方と音階	受講者	5人																																										
6月12日	ドレミ調の笛を吹く必要性と浮立曲の譜面(五線譜)化の必要性について		6人																																										
6月19日	楽譜を使用して練習		5人																																										
6月26日	楽譜を使用して練習		5人																																										
7月10日	楽譜を使用して練習		4人																																										
7月17日	篠笛作り(古典調かドレミ調)		6人																																										
		延 べ	31人																																										
収入	受講料	31,000円																																											
支出	講師謝金	120,000円																																											
	講師旅費	30,000円																																											
評価	<p>1 事業効果 横笛を演奏されている方は、先輩の演奏を見よう見まねで覚えた方が大半である。横笛に関する正しい知識(息の吹き方・指の抑え方)を習得し、ドレミ調で演奏することで横笛に対する興味関心が高まることを認識していただけた。受講者からは楽に音が出るようになったと好評であった。</p> <p>2 課題 横笛指導者を養成することが目的であるため、現役の横笛奏者を対象とし、募集は駐在員会・自治公民館長会のみで実施した。今後は、初心者も対象範囲に含めて考える必要がある。</p>							<p>A:十分達成した B:ある程度達成 C:達成が不十分である D:達成には程遠い</p>																																					
							判定	A																																					

事業名	白石町教育の明日を考える集会				担当部署	学校教育課 学校教育係		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本構想 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち			基本計画 第 1 節	個性豊かで優れた人材の育成		
財 源 内 訳 (単位:千円)						「白石町教育の指針」 重点目標との関連		
決算額 (予算額)	15 ( 60 )	国庫	県費	地方債	その他	一般財源	15 ⑨ 教育行政(教育委員会)に対する町民の理解促進	
内 容	<p>1 事業概要 本町の教育の現状や取り組みについて周知し、町民の皆様方のご理解を深めるとともに、意見交換並びに交流を図ることで、将来の本町教育の方向性について共に考える。 本年度は、杵島郡学力向上フォーラムということで郡内3町合同で開催、子ども達の生活習慣の形成に向けた家庭教育の在り方について考え、これからの教育の方向性等について共に考える。</p>							
	<p>2 事業実績 開催日 平成30年12月2日(日) 白石町総合センター 多目的ホール 事業費 15,000 円 アトラクション謝金(福富太鼓保存会) ※共催のため事業費の実出費 参加者 450 人 主催者 大町町教育委員会 江北町教育委員会 白石町教育委員会 杵島郡PTA連合会 共催 佐賀県教育研究会 杵島郡教育研究会 後援 佐賀県PTA連合会</p>				<p>開催工程 ① 受付 ② アトラクション(福富太鼓演奏) ③ 開会行事 あいさつ(県教育委員会・町教育委員会代表・郡PTA) ④ 講演 講師:家庭教育プロデューサー 酒井勇介氏 演題:「賢い子に育てる家庭での時間割」 ～家庭でできる学力アップのコツの伝授～ ⑤ 閉会行事 謝辞(江北町教育長)</p>			
評価	<p>1 事業効果 今年度の集会は、杵島郡学力向上フォーラムと題し子ども達の生活習慣の形成に向けた家庭教育の在り方について考えることが出来た。郡PTA取り組み報告などによりこれからの教育の方向性等について共に考える集会となった。</p>						<p>A:十分達成した B:ある程度達成 C:達成が不十分である D:達成には程遠い</p>	
	<p>2 課題 子ども達の生活習慣の形成に向けた家庭教育の在り方について、どのように保護者に伝え実践していただくか。</p>						判定	A

## 5 評価委員の意見・評価

<p>白石町教育の指針における重点目標(事業)について</p>	<p>「確かな学力の育成と時代のニーズに対応した教育の推進」の学校教育支援員(スクールアシスタント)配置事業ですが、事業概要の中に児童生徒へのきめ細やかな支援と教職員の負担軽減を図るものという文言があります。事務支援というのも事業の中に入っていると思いますので、「事務支援を行う支援員の配置により」という文言が入るべきではないかという風に思いました。また、補充や指導補助とありますが、その他に印刷や徴収金の確認というような事務補助業務が、この事務支援の中には入るのではないかと思います。(P6)</p> <p>「豊かな心、健やかな体を育てる教育の推進」のスクールカウンセラー配置事業の評価が A 評価になっておりますが、課題の中に「スクールカウンセラーの来校日数が限られており、悩みや不安を抱えている保護者や担任とのタイムリーな相談を行うことが難しい」というならば、ちょっとこの趣旨には届いてないと思うので B 評価になるのかなあと思います。(P10)</p> <p>「生涯学習まちづくりと地域コミュニケーションの推進」の家庭教育学級支援事業の評価の判定が C になっておりますが、B ではないかなあと思います。その理由は、確かに対象の学校、園というのは 1 幼稚園、8 保育園、8 小学校ですけれども、当初全ての学校に設置をしようという働きかけをされていて、しかし、実績は 6 校・園しかなかったということであるならば、それは C かと思いますけど、それについては事業の概要の中にそういう説明がない以上は、キチッと申し出があったところについては、対応ができてい</p>
---------------------------------	---

るのではないかと思うので B ではないかという風に判断をいたしました。(P17)

「生涯スポーツ・レクリエーションの振興」の町スポーツ大会事業の中の自治公民館対抗男子ソフトボール大会の表の中の事業効果の部分ですが、報償費とか需用費、原材料費とか使っているもので、「第7回大会の実施、前回から2チーム減少。大会当日は、雨天となり大会中止となった。」という説明ではなく、「第7回大会の実施、前回から2チーム減少。各地区では、大会に向けて練習を積んでもらったが、大会当日は雨天により大会が中止となり非常に残念だった」という風に内容の説明をしないと何もしてないということで、事業費が支出されているというのは、おかしいのではないかと思います。(P19)

※評価委員の意見を踏まえ主要事業点検・評価シートの評価の判定を再検討。